

生徒のみなさん
保護者のみなさま
一般のみなさま

金蘭千里中学校・高等学校

中三自然研修における貸切バスのランプウェイ後退ならびに高さ制限誤認事案について

10月6日（火）から10月10日（土）まで実施された中三信州自然研修において、貸切バスのうち一台（4号車、中学三年生4組生徒と教員が乗車）が、10月7日（水）に長野自動車動松本インターチェンジのランプウェイで後退事案を、10月8日（木）には富山県砺波市内で高さ制限誤認により高さ制限確認ゲートに天井を擦るという事案を起こしました。

これについて、旅行実施にあたっていたJTBとバス運行にあたっていた北鉄白山バスから報告・謝罪・再発防止に関する文書を出していただきましたので、以下にお示しする本校の対応と共に公表いたします。

本校と致しましては10月27日（火）にJTBならびに北鉄白山バスから直接説明・謝罪も受け、今後二度とこのようなことが起きないように、バス運行会社選定も含め、JTBに徹底した安全確保を求めました。

また、事案が起きてから、JTBならびに北鉄白山バスから事態やその経緯や今後の再発防止策に関する報告を受け、文書化を求めていたことから、みなさまへの最終報告が本日になりました。

記

1、事案の内容

- ①10月7日（水） 貸切バスが長野自動車動松本インターチェンジのランプウェイで後退する事案
- ②10月8日（木） 貸切バスが富山県砺波市内で高さ制限誤認により高さ制限確認ゲートに天井を擦る事案

2、報告書（別紙）について

- ①株式会社JTB 大阪教育事業部より
- ②北鉄白山バス株式会社より（写真を含む）

3、現地教職員そして学校の対応

- ①の事案発生時、当該運転手が「道を間違えた」らしいことを乗車教員が認識する。乗車教員は生徒のケガがなかったことから引率を続行。
 - ②の事案発生時、天井を擦る音を確認。乗車教員は生徒のケガがなかったことから引率を続行。
- 10月8日（木）本校保護者さまからご連絡をいただいた本校職員が現地教員に電話し、生徒の安全を確認。
- 10月13日（火）本校保護者さまから北鉄バスへの問い合わせによりJTB及び本校も①が重大インシデントであったことを認知。②も含めJTB（及び北鉄バス）に説明・謝罪・再発防止に関する文書作成を求める。
- 10月15日（木）北鉄バスからプレスリリースがありマスコミに報道される（本校の名前は出ず）。
- 10月19日（月）生徒、保護者のみなさまに、事案の発生と現在報告書作成中であることから、報告書の完成をお待ちいただくように配信する。
- 10月27日（火）JTBと北鉄白山バスの文書完成、責任者の方々が学校を訪れ謝罪・報告。学校側から事案に関する抗議と再発防止の厳重な申し入れ。
- 10月28日（水）本文書も含め生徒、保護者、一般のみなさまに公表

4、今後について

今回のような事態が二度と起こらないよう、実施会社のJTBにバス運行会社の選定も含めた対応を申し入れています。

以上